

授業一部公開

「文化資源は地域再生（アゴラセミナー I B）」

- ・この授業は、大阪府立大学と和歌山大学が共同で開講する授業です。
- ・社会人の方は、岸和田サテライトの学部開放授業（平成 31 年度前期）「地域とスモールビジネス」の受講者に限り、下記の【授業計画】を聴講することができます。
- ・聴講希望者は、学部開放授業「地域とスモールビジネス」の聴講申請書（8 ページまたは 9 ページ）の該当欄に✓を記入して申請してください。（希望者が定員 20 名を超えた場合は抽選で聴講者を決定します。結果は学部開放授業受講通知に同封してお知らせします。）

授業科目名 (英語表記)	文化資源は地域再生（アゴラセミナー I B） (Culture heritage and community regeneration) (Agora seminar 1B)		
単位数	2 (学部生のみ)	授業形態	講義
担当教員	西田正宏・田中宗博・前川真行 (大阪府立大学) 菊川恵三・大橋直義 (和歌山大学)		
開講	岸和田サテライト	区分	「わかやま学」科目
聴講可能な時限	9月18日(水) 3・4限 9月19日(木) 1・2・3・4限 9月20日(金・祝日) 1・2・3・4限 (1限 9:30~11:00/ 2限 11:10~12:40/ 3限 13:40~15:10/ 4限 15:20~16:50)		
<p>【授業の概要・ねらい】</p> <p>関西には、多くの文化資源が残っている。古墳や城などの建造物は言うまでもなく、各地に伝わる伝承を記した碑や、寺社もそうであろう。説話や物語あるいは名所図会のような文献に残されたこともまた「文化資源」と考えられるだろう。これら「文化資源」は、はたして、その地域を再生するために有効にはたらくであろうか。あるいは有効にはたらかせるためには、どのような方法が考えられるであろうか。以上のような視点から、さまざまな文化資源を取り上げ、その内実を知るとともに、その有効性について考察する。</p> <p>【授業計画】</p> <p>9月18日(水) 3・4限 西国三十三箇所順礼 1300年-関西の文化・観光資源として- (大橋)</p> <p>9月19日(木) 1・2限 万葉集の勝地をめぐって(仮) (菊川) 3・4限 まちをあるく視点(仮) (前川)</p> <p>9月20日(金) 1・2限 説話の地域性(仮) (田中) 3・4限 いわゆる『名所図会』は地域再生に有効な視点を提供するか (西田)</p> <p>【到達目標】</p> <p>関西のさまざまな文化資源についての知見を深め、それを活用する提案ができるようになることを目標とする。</p> <p>【教科書】</p> <p>授業中に適宜資料を配付します。必要な参考書・参考文献等は教員が指示します。</p>			